平成24年第2回大仙市議会臨時会会議録第1号

平成24年4月26日（木曜日）

議事日程第1号

平成24年4月26日（木曜日）午前10時開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定（1日間）
- 第3 議長報告 専決処分報告（法第180条関係）
例月現金出納検査結果
- 第4 議案第85号 荒川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第5 議案第86号 荒川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第6 議案第87号 荒川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第7 議案第88号 荒川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第8 議案第89号 荒川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第9 議案第90号 荒川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第10 議案第91号 荒川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第11 議案第92号 峰吉川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第12 議案第93号 峰吉川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)

- 第 1 3 議案第 9 4 号 峰吉川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 1 4 議案第 9 5 号 峰吉川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 1 5 議案第 9 6 号 峰吉川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 1 6 議案第 9 7 号 峰吉川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 1 7 議案第 9 8 号 峰吉川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 1 8 議案第 9 9 号 船岡財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 1 9 議案第 1 0 0 号 船岡財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 2 0 議案第 1 0 1 号 船岡財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 2 1 議案第 1 0 2 号 船岡財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 2 2 議案第 1 0 3 号 船岡財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 2 3 議案第 1 0 4 号 船岡財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 2 4 議案第 1 0 5 号 船岡財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 2 5 議案第 1 0 6 号 淀川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 2 6 議案第 1 0 7 号 淀川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 2 7 議案第 1 0 8 号 淀川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)

- 第 2 8 議案第 1 0 9 号 淀川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 2 9 議案第 1 1 0 号 淀川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 3 0 議案第 1 1 1 号 淀川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 3 1 議案第 1 1 2 号 淀川財産区管理会財産区管理委員の選任について
(説明・質疑・討論・表決)
- 第 3 2 報告第 2 号 専決処分報告について(平成 2 3 年度大仙市一般会計補正予算(第 1 5 号))
(説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決)
- 第 3 3 報告第 3 号 専決処分報告について(平成 2 3 年度大仙市学校給食事業特別会計補正予算(第 5 号))
(説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決)
- 第 3 4 報告第 5 号 専決処分報告について(大仙市税条例の一部を改正する条例)
(説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決)
- 第 3 5 報告第 6 号 専決処分報告について(大仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
(説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決)
- 第 3 6 議案第 1 1 3 号 大仙市民体育館条例の一部を改正する条例の制定について
(説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決)
- 第 3 7 議案第 1 1 4 号 損害賠償の額を定めることについて
(説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決)
- 第 3 8 議案第 1 1 5 号 平成 2 4 年度大仙市簡易水道事業特別会計への繰入額の変更について
(説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決)
- 第 3 9 議案第 1 1 6 号 平成 2 4 年度大仙市一般会計補正予算(第 1 号)
(説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決)

第40 議案第117号 平成24年度大仙市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

（説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）

第41 報告第4号 専決処分報告について（平成23年度市立大曲病院事業会計補正予算（第2号））

（説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）

出席議員（28人）

1番 藤田君雄	2番 佐藤文子	3番 後藤健
4番 佐藤隆盛	5番 藤井春雄	6番 杉沢千恵子
7番 茂木隆	8番 小山緑郎	9番 小松栄治
10番 富岡喜芳	11番 佐藤清吉	12番 石塚柏
13番 金谷道男	14番 大野忠夫	15番 渡邊秀俊
16番 高橋敏英	17番 児玉裕一	18番 佐藤芳雄
19番 大山利吉	20番	21番 高橋幸晴
22番 本間輝男	23番 橋本五郎	24番
25番 橋村誠	26番 佐藤孝次	27番 武田隆
28番 千葉健	29番 竹原弘治	30番 鎌田正

欠席議員（0人）

説明のため出席した者

市長	栗林次美	副市長	久米正雄
副市長	老松博行	教育長	三浦憲一
代表監査委員	福原堅悦	総務部長	元吉峯夫
企画部長	小松辰巳	市民部長	山谷勝志
健康福祉部長	佐々木昭	農林商工部長	高橋豊幸
建設部長	田口隆志	上下水道部長	小松春一
病院事務長	伊藤和保	教育指導部長	小笠原晃
生涯学習部長	佐藤裕康	総務部総務課長	伊藤義之

議会事務局職員出席者

局	長	佐々木 誠 治	次	長	竹 内 徳 幸
主	幹	堀 江 孝 明	主 席 主 査	田 口 美和子	
主	査	佐 藤 和 人			

午前10時00分

○議長（鎌田 正） 開会前でございますが、本職よりお伝えしたい事項がありますので、少々時間をお貸し願いたいと思います。

去る4月19日、山形市において開催されました第64回東北市議会議長会の理事会及び定期総会に出席してまいりましたが、その開会前に宮古市議会の前川議長より、東日本大震災後の大仙市からの心温まる物心両面にわたる復旧・復興支援、そして今般の災害廃棄物の早々の受け入れに対しまして、丁重なるお礼と引き続きのご支援をお願いされてきました。

また、各県を代表して議案の説明を行った被災地の大船渡市、陸前高田市、石巻市、気仙沼市、南相馬市の議長からも、それぞれ東北の各市から寄せられましたご支援に対しまして御礼が述べられました。

加えまして、会長であります仙台市の佐藤議長からは「東北は一つ、そして心の絆から行動の絆へ」という言葉と一緒に、被災地の一日も早い復興への各市からの引き続いてのご支援について要請がありました。

遅々として進まない災害廃棄物の処理をはじめ、農林漁業の再生、復興に欠かせないインフラ整備、そして何よりも被災者の心のケアなど、全ての面においてその復興の道のりは長い年月と忍耐を要するものと痛感するとともに、今後におきましても栗林市長をはじめ当局との情報の共有と連携、さらには市民の皆様と一体となって支援を続けていくことへの思いを強くしてまいりました。

以上、宮古市をはじめとする被災された市から寄せられました御礼のご報告とさせていただきます。

午前10時02分 開 会

○議長（鎌田 正） それでは、ただいまより平成24年第2回大仙市議会臨時会を開会

いたします。

市長からの招集のあいさつがあります。栗林市長。

○市長（栗林次美）【登壇】 本日、平成24年第2回大仙市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご参集をいただきまして誠にありがとうございます。

今次臨時会でご審議をお願いいたします案件は、専決処分報告5件、人事案28件、条例案1件、単行案2件、補正予算案2件の合計38件であります。

今次臨時会につきましては、国からの臨時市町村道除雪事業費補助金の残額を財源とする道路の補修経費及び小型除雪ロータリー車の購入経費のほか、公共施設の雪害復旧経費などについて、早急に予算を補正する必要があることなどから招集させていただきましたが、去る4月3日から4日にかけての暴風による被災世帯への見舞金や災害廃棄物の処分経費などについて、現在計上できる部分で予算の補正をあわせてお願いするものであります。

各案件につきまして、よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この場をお借りいたしまして、諸般の報告をさせていただきます。

はじめに、災害廃棄物の受け入れにつきましては、本格受け入れに向けた試験焼却の一環として、3月13日に宮古市において放射性セシウム濃度などの測定、3月15日と16日には大仙美郷クリーンセンター及び一般廃棄物最終処分場において焼却灰並びに周辺土壌及び地下水の放射性セシウム濃度の測定などが行われ、3月26日から28日に市民立ち会いのもと、災害廃棄物19.75tの試験焼却が実施されました。4月4日から6日には、試験焼却後の施設周辺の環境影響調査が実施され、全ての調査について安全基準を下回り、災害廃棄物の焼却前・焼却中・焼却後について変化がないことが4月13日に判明したことから、直ちに施設周辺住民にお知らせするとともに、4月15日に大向自治会、上大戸町内会及び下大戸部落会を対象とした試験焼却調査結果の報告会を開催し、4月23日から本格受け入れに取り組むことを表明したところであります。

また、市民への周知については、市ホームページに掲載するとともに、4月16日号の市広報でお知らせしたところであります。

4月23日から始まりました本格受け入れにつきましては、細心の注意を払いながら厳格に安全を確認するとともに、逐次、処理状況の報告と測定結果の公表を行ってまい

ります。

次に、4月3日から4日にかけての暴風につきましては、大曲仙北広域消防の気象情報によりますと、3日午後11時頃から西南西の風が強くなり、翌4日2時9分には最大瞬間風速39mを記録する暴風となり、4日正午頃まで続いております。

これによる4月20日現在で把握している被害は、重傷1名、軽傷2名の人的被害のほか、住家では全壊及び半壊はありませんが、屋根トタン剥離など一部破損が472棟、非住家では全壊71棟、半壊33棟、屋根トタン剥離など一部破損が1,262棟、倒木等は840件、倒木本数は1,975本ののぼり、判明している被害額は、農業用施設が8,570万円、農作物が179万円となっております。

また、電線の破断により広範囲で停電し、ピーク時の午前10時頃には東北電力大曲営業所管内において1万1,311戸が停電しております。

市におきましては、4日午前1時に災害警戒対策室を設置し、午前3時には大曲消防から1名、大仙警察署から2名の職員派遣を受けて、共同で被害情報の確認を行っております。

その後、午前8時50分には対策室を対策部に格上げし、消防団員や職員による市内巡視とともに道路上の倒木や電線にかかった倒木などの応急処置を行ったところであり、風の収まった午後からは一斉に被害調査を実施しております。

この間、市民に対しては、4日午前6時と午後6時20分に登録者の携帯電話にメールを送る「防災ネットだいせん」により、気象情報と被害情報を配信しております。

今般の暴風により飛散した屋根トタンや倒木などの災害廃棄物の処理につきましては、原則として市が行うこととし、自ら処理された方に対しては、その経費を補助金として支給するほか、罹災された方々には一定の基準に基づき見舞金を支給する方針でありますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上をもちまして、招集のあいさつと諸般の報告を終わらせていただきます。

午前10時09分 開 議

○議長（鎌田 正） これより本日の会議を開きます。

○議長（鎌田 正） 本日の議事は、議事日程第1号をもって進めます。

○議長（鎌田 正） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、議長において18番佐藤芳雄君、19番大山利吉君、21番高橋幸晴君を指名いたします。

○議長（鎌田 正） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって会期は、本日1日と決定いたしました。

○議長（鎌田 正） 日程第3、この際、諸般の報告をいたします。

議会の委任による専決処分報告書が市長から、例月現金出納検査結果が代表監査委員から、それぞれ提出されておりますので、これらを別添お手元に配付のとおり報告いたします。

○議長（鎌田 正） 次に、日程第4、議案第85号から日程第10、議案第91号までの7件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。栗林市長。

○市長（栗林次美）【登壇】 議案第85号から議案第91号までの荒川財産区管理会財産区管理委員の選任について、一括してご説明申し上げます。

本7件は、協和地域の荒川財産区管理会の財産区管理委員の任期が来る5月18日をもって満了することから、その後任として議案記載のとおり選任いたしたく、協和町荒川、峰吉川、船岡、淀川財産区管理会条例第3条第1項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

以上、ご説明申し上げますが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

○議長（鎌田 正） これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本7件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本7件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 討論なしと認めます。

これより議案第85号から議案第91号までの7件を一括して採決いたします。本7件は同意と決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本7件は、同意することに決しました。

○議長(鎌田 正) 次に、日程第11、議案第92号から日程第17、議案第98号までの7件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。栗林市長。

○市長(栗林次美) 【登壇】 議案第92号から議案第98号までの峰吉川財産区管理会財産区管理委員の選任について、一括してご説明申し上げます。

本7件は、協和地域の峰吉川財産区管理会の財産区管理委員の任期が来る5月18日をもって満了することから、その後任として議案記載のとおり選任いたしたく、協和町荒川、峰吉川、船岡、淀川財産区管理会条例第3条第1項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

以上、ご説明申し上げますが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願いを申し上げます。

○議長(鎌田 正) これより質疑に入ります。質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本7件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本7件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 討論なしと認めます。

これより議案第92号から議案第98号までの7件を一括して採決いたします。本7件は同意と決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本7件は、同意することに決しました。

○議長(鎌田 正) 次に、日程第18、議案第99号から日程第24、議案第105号までの7件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。栗林市長。

○市長(栗林次美) 【登壇】 議案第99号から議案第105号までの船岡財産区管理会財産区管理委員の選任について、一括してご説明申し上げます。

本7件は、協和地域の船岡財産区管理会の財産区管理委員の任期が来る5月18日をもって満了することから、その後任として議案記載のとおり選任いたしたく、協和町荒川、峰吉川、船岡、淀川財産区管理会条例第3条第1項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願いを申し上げます。

○議長(鎌田 正) これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本7件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本7件については、委員会の付託を

省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 討論なしと認めます。

これより議案第99号から議案第105号までの7件を一括して採決いたします。本7件は同意と決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本7件は、同意することに決しました。

○議長(鎌田 正) 次に、日程第25、議案第106号から日程第31、議案第112号までの7件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。栗林市長。

○市長(栗林次美) 【登壇】 議案第106号から議案第112号までの淀川財産区管理会財産区管理委員の選任について、一括してご説明申し上げます。

本7件は、協和地域の淀川財産区管理会の財産区管理委員の任期が来る5月18日をもって満了することから、その後任として議案記載のとおり選任いたしたく、協和町荒川、峰吉川、船岡、淀川財産区管理会条例第3条第1項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

○議長(鎌田 正) これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本7件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本7件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 討論なしと認めます。

これより議案第106号から議案第112号までの7件を一括して採決いたします。
本7件は同意と決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本7件は、同意することに決しました。

○議長(鎌田 正) 次に、日程第32、報告第2号から日程第40、議案第117号までの9件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。元吉総務部長。

○総務部長(元吉峯夫) 【登壇】 それでは、各案件につきまして、一括してご説明を申し上げます。

はじめに、お手元の資料No. 2の大仙市補正予算書〔3月専決〕をご覧ください。

1ページになります。

報告第2号、専決処分報告の平成23年度大仙市一般会計補正予算(第15号)について、ご説明を申し上げます。

地方自治法の規定に基づき、平成24年3月30日付けで専決処分をいたしましたので、議会に報告し、承認をお願いするものであります。

この補正予算は、財政調整基金積立金や減債基金積立金の補正のほか、市債額の確定などに伴う補正を行ったものであり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億9,804万1千円を追加し、補正後の予算総額を468億5,218万1千円としたものであります。

また、繰越明許費の補正につきましては、地域イントラネット基盤施設管理費や国土調査事業費など計7件の追加を行ったものであります。

補正予算の概要につきましては、事項別明細書により、歳入から順にご説明申し上げます。

10ページになります。

2款地方譲与税は、地方揮発油譲与税及び自動車重量譲与税として、合わせて2,728万6千円の補正であります。

3 款利子割交付金は、1 7 5 万 2 千円の補正であります。

4 款配当割交付金は、1 2 1 万 7 千円の補正であります。

5 款株式等譲渡所得割交付金は、4 6 万円の減額補正であります。

7 款ゴルフ場利用税交付金は、1 0 2 万 8 千円の減額補正であります。

8 款自動車取得税交付金は、1, 9 3 0 万円の減額補正であります。

1 0 款地方交付税は、特別交付税として2 億 7, 8 3 9 万円の補正であります。

1 2 ページになります。

1 1 款交通安全対策特別交付金は、1 2 2 万円の減額補正であります。

1 4 款国庫支出金は、公立学校等施設整備費負担金や臨時市町村道除雪事業費補助金などとして、合わせて9, 9 1 4 万 5 千円の補正であります。

1 5 款県支出金は、市街地再開発事業費補助金及び県道除雪費委託金として、合わせて3 3 4 万 6 千円の減額補正であります。

1 7 款寄附金は、民生費寄附金及びふるさと応援寄附金として、合わせて1 3 万 6 千円の補正であります。

2 0 款諸収入は、大曲通町地区第一種市街地再開発事業にかかわる通常損失補償金及び災害救助求償分収入金として、合わせて2, 3 2 6 万 9 千円の補正であります。

2 1 款市債は、道路整備事業債や小学校施設整備事業債などとして、合わせて1 億 7 8 0 万円の減額補正であります。

次に、歳出についてご説明を申し上げます。

1 5 ページになります。

2 款総務費は、3 億 1 1 万円の補正であります。

内容といたしましては、財政調整基金積立金は、特別交付税の最終決定額が見込額を上回ったことなどから積み立てを増額するもので、2 億円の補正、減債基金積立金は1 億円の補正、ふるさと応援基金積立金は、ふるさと納税制度における寄附金を積み立てるもので、1 1 万円の補正であります。

1 6 ページになります。

3 款民生費は、地域福祉振興基金積立金として、寄附金を基金に積み立てるために1 万円を補正するものであり、東日本大震災被災地・被災者支援事業費は災害救助求償分として収入があった6 1 5 万 3 千円を財源振替するものであります。

4 款衛生費は、2, 6 2 0 万 5 千円の補正であります。

内容といたしましては、環境保全基金積立金は、秋田県環境保全センター下流域住民の様々な要望に対応するために積み立てるもので2,000万円の補正、家庭用LED照明購入補助事業費は、平成23年度分の申請が終了し、事業費が確定したことに伴い、620万5千円の補正であります。

18ページになります。

7款商工費は、太田地区交流の森管理費であり、太田町生活リゾート株式会社と協定を結んでいる大台スキー場関連施設の指定管理料として718万4千円の補正であります。

8款土木費は、3,613万3千円の減額補正であります。

内容といたしましては、社会資本整備総合交付金事業費（南外1号線）は、事業費の確定に伴い593万1千円の減額補正、市街地再開発事業費についても事業費の確定に伴い3,020万2千円の減額補正でありまして、除雪対策費、道路改良事業費、中通線街路整備事業費につきましては、国・県支出金及び市債の減額に伴う財源振替であります。

20ページになります。

10款教育費は、66万5千円の補正であります。

内容といたしましては、学校給食事業特別会計繰出金は、給食費の実績に伴う一般会計繰出金として387万9千円の補正、統合小学校整備事業費は、西仙北地域統合小学校の増改築にかかわる事業費が確定したことに伴い321万4千円の減額補正でありまして、学校施設耐震化事業費につきましては、国庫金の減額に伴う財源振替であります。

続きまして、23ページになります。

報告第3号、専決処分報告の平成23年度大仙市学校給食事業特別会計補正予算（第5号）について、ご説明申し上げます。

地方自治法の規定に基づき、平成24年3月30日付けで専決処分をいたしましたので、議会に報告し、承認をお願いするものであります。

この補正予算は、給食費の実績に伴う補正を行ったものであり、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1,165万6千円を減額し、補正後の予算総額を12億3,516万2千円としたものであります。

また、繰越明許費につきましては、中仙学校給食センターの空調設備の修繕経費について設定を行ったものであります。

補正予算の概要につきましては、事業別明細書により、ご説明を申し上げます。
29ページになります。

歳入2款繰入金は、一般会計繰入金として387万9千円の補正であります。

4款諸収入は、給食費納付金として1,553万5千円の減額補正であります。
30ページになります。

歳出1款給食事業費は、給食材料費として各学校給食センターの実績に伴い、
1,165万6千円の減額補正であります。

続きまして、資料No.1の議案書をご覧ください。

4ページから10ページになります。

報告第5号、大仙市税条例の一部を改正する条例の専決処分報告について、ご説明を
申し上げます。

本件は、地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部を改正する法律等が平成
24年3月31日に公布され、一部を除き平成24年4月1日から施行されたことに伴
い、税条例を改正する必要がありましたが、議会を招集する時間的余裕がなかったこと
から、平成24年3月31日付けで専決処分をいたしましたので、議会に報告し、承認
をお願いするものであります。

改正の内容についてであります。まず、個人市民税につきましては、年金所得以外
の所得のない方が寡婦控除を受けようとする場合の申告書の提出を不要とするものであ
ります。

また、居住用財産の譲渡にかかわる長期譲渡所得の課税の特例につきまして、東日本
大震災により家屋が滅失した場合のその敷地の譲渡期限を、現行の3年から7年に延長
するものであります。

このほか、東日本大震災により家屋が滅失するなどして住めなくなり、住宅を再取得
したり増改築した場合において、元の住宅にかかわる借入金に対する税額控除と再取得
などに要した借入金に対する税額控除を重複して適用できることとするものであります。

次に、固定資産税につきましては、まず、地域決定型地方税制特例措置、通称わがま
ち特例制度が導入されたことに伴い、2件の特例措置について法律の定める範囲内で軽
減の程度を条例で定めるものであります。公共下水道の除外施設の課税標準の軽減割
合を従前の法定割合と同様の4分の3と規定するほか、大仙市には現在のところ該当は
ありませんが、特定都市河川流域内における雨水貯留浸透施設にかかわる軽減割合を、

これも従前と同じ3分の2と規定するものであります。

また、新築住宅にかかわる減額措置を2年延長するとともに、土地にかかわる負担調整措置を3年延長するものであります。住宅用地については不公平是正の観点から、経過措置を設けた上で平成26年度に廃止するものであります。

このほか、特例民法法人から移行した一定の一般社団法人や一般財団法人が直接保育や図書館、博物館の用に供する固定資産税を非課税とするものであります。

次に、特別土地保有税につきましては、固定資産税と同様に負担調整措置を3年延長するもので、所要の経過措置を設け、一部を除き平成24年4月1日から施行しております。

次に、11ページから13ページになります。

報告第6号、大仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分報告について、ご説明を申し上げます。

本件も、ただいまご説明申し上げました税条例と同様に、平成24年3月31日付けで専決処分をいたしましたので、議会に報告し、承認をお願いするものであります。

改正の内容につきましては、居住用財産の譲渡にかかわる長期譲渡所得の課税の特例について、東日本大震災により家屋が滅失した場合のその敷地の譲渡期限を、現行の3年から7年に延長するもので、平成24年4月1日から施行しております。

次に、42ページと43ページになります。

議案第113号、大仙市民体育館条例の一部を改正する条例の制定について、ご説明を申し上げます。

本案は、西仙北地域の小・中学校の統合に伴って廃校となる学校のうち、旧土川小学校と旧西仙北西中学校の体育館を市民体育館として一般の利用に供するため、これらを条例規定するものであります。

名称は、大仙市土川体育館、大仙市西仙北西体育館とし、使用料につきましては同様に廃校を活用した協和第2体育館などと同額としております。

なお、施行期日につきましては、体育館の設置は平成24年5月1日、使用料規定につきましては、周知期間を考慮し、平成24年9月1日としております。

次に、44ページになります。

議案第114号、損害賠償の額を定めることについて、ご説明を申し上げます。

本案は、協和地域の簡易水道において、止水栓の管理の瑕疵により、相手方の住宅に

損害を与えたことから、これを賠償するため、損害賠償の額を定めることについて議会の議決をお願いするものであります。

具体的な内容につきましては、相手方から長期不在となるため水道の一時休止の申し出がありましたが、担当職員が止水栓を閉めるのを怠り、相手方も不凍栓を閉めなかったため、凍結により水道管が破損し、漏水したことで、相手方住宅の床が浸水したもので、過失割合を50対50として115万9,926円を賠償するものであります。

次に、45ページになります。

議案第115号、平成24年度大仙市簡易水道事業特別会計への繰入額の変更について、ご説明を申し上げます。

本案は、既に議会の議決をいただいております平成24年度一般会計から平成24年度簡易水道事業特別会計への事業資金繰入額の上限を106万6千円引き上げ、5億5,249万7千円以内に変更する必要が生じたので、議会の議決をお願いするものであります。

続きまして、お手元の資料No. 3の大仙市補正予算書〔4月補正〕をご覧ください。

1ページになります。

議案第116号、平成24年度大仙市一般会計補正予算（第1号）について、ご説明を申し上げます。

今回の補正予算は、今冬の豪雪や4月3日から4日にかけて発生した暴風による災害応急対策費、災害復旧費、道路維持費などについて補正を行うものであり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億142万2千円を追加し、補正後の予算総額を443億395万5千円とするものであります。

また、債務負担行為の補正につきましては、平成24年度の暴風被害復旧支援資金利子補給費について追加をお願いするものであります。

はじめに、補正予算の概要につきまして、事項別明細書により、歳入から順にご説明を申し上げます。

9ページになります。

10款地方交付税は、特別交付税として1億7,150万7千円の補正であります。

14款国庫支出金は、農業体質強化基盤整備促進事業費補助金及び復興教育支援事業費委託金として、合わせて741万3千円の補正であります。

15款県支出金は、暴風被害復旧支援資金利子補給費補助金、幼児児童生徒学校生活

サポート事業費補助金などとして、合わせて4,079万6千円の補正であります。

10ページになります。

17款寄附金は、教育費寄附金として500万円の補正であります。

19款繰越金は、前年度繰越金として4,954万5千円の補正であります。

20款諸収入は、建物損害共済金及び損害賠償金として、合わせて1,426万1千円の補正であります。

21款市債は、除雪機械整備事業債として1,290万円の補正であります。

次に、歳出について、ご説明を申し上げます。

12ページになります。

3款民生費は、今般の暴風により住宅の屋根のトタンが3分の1以上はがれた世帯や農業用ハウスのビニールが2分の1以上破損したなどの被害を受けた農業者に対し、見舞金を支給する災害救助扶助費として892万円の補正であります。

4款衛生費は、西仙北及び協和地域の簡易水道施設の災害復旧にかかわる経費を一般会計から繰り出しする簡易水道事業特別会計繰出金として106万6千円の補正であります。

14ページになります。

6款農林水産業費は、711万円の補正であります。

内容といたしましては、利子補給等補助金は、暴風被害を受けた農業者が金融機関から融資を受ける場合、県と市が利子補給する補助金として43万円の補正、農業体質強化基盤整備促進事業費は、農地の区画拡大や暗渠排水の整備を実施した農業者に対し、国が定額助成する補助金として668万円の補正であります。

8款土木費は、6,049万3千円の補正であります。

内容といたしましては、道路維持管理費は、今冬の豪雪による市道の破損箇所を補修する経費として4,159万3千円の補正、除雪機械購入費は、南外支所に配備する小型ロータリー除雪車1台を購入する経費として1,890万円の補正であります。

16ページになります。

9款消防費は、災害応急対策費として、住家における倒木やはがれた屋根のトタンなどの災害廃棄物を撤去、処分する経費並びに自己負担で撤去処分した世帯に、その費用を助成する補助金として、合わせて1億312万円の補正であります。

10款教育費は、857万2千円の補正であります。

主な内容といたしましては、学校生活支援事業費は、日本語支援を要する児童が大曲小学校に転入してきたことから、日本語指導支援員の人件費として162万4千円の補正、復興教育支援事業費は、東日本大震災で被害を受けた大船渡市立赤崎^{あかさき}中学校と大曲中学校が交流を行う事業費として73万3千円の補正、成沢遺跡発掘調査事業費は、篤志家からの寄附を受け、大川西根地区の成沢遺跡の発掘調査を行う経費として550万円の補正であります。

18ページになります。

11款災害復旧費は、1億1,214万1千円の補正であります。

主な内容といたしましては、公園施設災害復旧事業費（単独分）は、豪雪被害を受けた神岡地域の笹倉公園管理棟及び暴風被害を受けた仙北地域のふれあい親水公園^{あずまや}四阿等の修繕料として145万1千円の補正、暴風被害復旧支援対策事業費（県補助分）は、水稲用ハウスや園芸用ハウス、畜舎等の暴風被害を受けた農業者に対して、県と市が合わせて復旧経費の3分の2を助成する補助金として8,029万6千円の補正、観光施設災害復旧事業費（単独分）は、暴風被害を受けた市内9カ所の観光施設の修繕料として219万3千円の補正、社会教育施設災害復旧事業費（単独分）は、豪雪及び暴風の被害を受けた市内8カ所の公民館等の復旧経費として1,641万5千円の補正、庁舎災害復旧事業費（単独分）は、暴風被害を受けた西仙北庁舎及び仙北庁舎の修繕料として172万8千円の補正であります。

続きまして、23ページになります。

議案第117号、平成24年度大仙市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について、ご説明を申し上げます。

今回の補正予算は、止水栓の管理における損害賠償金の補正及び暴風被害を受けた簡易水道施設の復旧にかかわる経費の補正を行うものであり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ253万7千円を追加し、補正後の予算総額を10億8,064万2千円とするものであります。

補正予算の概要につきましては、事項別明細書により、ご説明を申し上げます。

28ページになります。

歳入4款繰入金は、一般会計繰入金として106万6千円の補正であります。

6款諸収入は、建物損害共済金及び損害賠償補償保険金として、合わせて147万1千円の補正であります。

29ページになります。

歳出1款総務費は、一般管理費としまして、協和地域において水道止水栓の管理の瑕疵により浸水した住宅所有者へ支払う損害賠償金として116万円の補正であります。

30ページになります。

5款災害復旧費は、災害復旧事業費（単独分）としまして、今般の暴風被害を受けた西仙北地域3カ所と協和地域1カ所の簡易水道施設の復旧にかかわる経費として137万7千円の補正であります。

以上、各案件につきましてご説明を申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認を賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（鎌田 正） 説明が終了いたしました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

ただいま議題となっております報告第2号から議案第117号までの9件は、議案付託表のとおり、それぞれの所管の常任委員会に付託いたします。

○議長（鎌田 正） 次に、日程第41、報告第4号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。伊藤市立大曲病院事務長。

○病院事務長（伊藤和保）【登壇】 報告第4号、平成23年度市立大曲病院事業会計補正予算（第2号）の専決処分報告について、ご説明申し上げます。

資料につきましては、資料No. 2の3月専決の補正予算書31ページからとなっておりますので、お開きをお願いいたします。

この度の補正予算は、この3月20日に当院を退院された患者さんのご家族から、匿名で入院中に大変お世話になったということで、病院のために使ってほしいと現金で100万円の寄附がありましたので、予算第4条の資本的収入の寄附金として受け入れるための補正を行ったものであります。

地方自治法第179条第1項の規定に基づき、平成24年3月30日付けで専決処分を行ったものであります。

同条第3項の規定により議会に報告し、ご承認をお願いするものであります。

補正予算の内容につきまして、ご説明申し上げます。

予算第4条で定めておりました資本的収入及び支出の予定額の収入につきましては、該当する予定額がないことからゼロということでありましたが、この度、寄附金という収入が発生しましたので、収入の第1款第1項寄附金に100万円を計上、補正後の第1款資本的収入の予定額を100万円とするものでございます。

以上、市立大曲病院事業会計補正予算（第2号）の専決処分報告についてご説明申し上げましたが、よろしくご審議いただき、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（鎌田 正） 説明が終了いたしました。

これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

ただいま議題となっております報告第4号は、議案付託表のとおり、教育福祉常任委員会に付託します。

この際、常任委員会審査のため、暫時休憩いたします。再開時刻は、後程ご連絡いたします。

午前10時50分 休 憩

午後 2時14分 再 開

○議長（鎌田 正） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

○議長（鎌田 正） 日程第32、報告第2号を再び議題といたします。

本件に関し、各委員長の報告を求めます。はじめに、総務民生常任委員長15番渡邊秀俊君。はい、15番。

○総務民生常任委員長（渡邊秀俊）【登壇】 ご報告いたします。

当常任委員会に審査付託となりました事件につきまして、本会議休憩中に委員会を開催し、関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

はじめに、報告第2号「専決処分報告について（平成23年度大仙市一般会計補正予算（第15号）」のうち、当委員会に付託となりました所管する予算につきましては、当局からの補正内容の説明に対し、質疑において「財政調整基金等への積み立てに関しては評価するものであるが、現在、留保財源はどのくらいあるのか。」との質疑があり、

当局からは「特別交付税で1億4、5、000万円くらい予算留保している。また、今冬の豪雪による国庫補助金が1億1、000万円ほどあり、その一部は繰り越して翌年度の道路維持費や補修等に充当したいと考えている。」との答弁がありました。

なお、一部の事業説明書に内容の説明が不十分なものがあり、もっとわかりやすい説明資料の作成に心がけるべきであるとの意見が出されました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、承認すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

次に、企画産業常任委員長7番茂木隆君。はい、7番。

○企画産業常任委員長（茂木 隆）【登壇】 ご報告いたします。

当委員会に審査付託となりました事件につきまして、本会議休憩中に委員会を開催し、関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

報告第2号のうち、当委員会に付託された所管する補正予算につきましては、当局の説明に対し、質疑において「大台スキー場の指定管理について、今後の方向性をどのように考えているか。」との質問があり、当局からは「今年度において夏場の管理状況や本来のスキー場運営としての在り方などを検証し、指定管理料等業務全体を検討する。」との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり承認すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

次に、教育福祉常任委員長19番大山利吉君。はい、19番。

○教育福祉常任委員長（大山利吉）【登壇】 ご報告いたします。

休憩前の本会議におきまして、当委員会に審査付託となりました事件につきまして、委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

報告第2号のうち、当委員会に審査付託となりました所管する予算につきましては、当局からの内容説明に対し、質疑におきまして委員から「学校給食事業特別会計繰出金について、中仙学校給食センター空調用室外機及び配管修繕について、建物の設計の段階で雪の対策はどのように考えていたのか。」との質疑があり、それに対して当局からは「屋根の勾配は緩く、一度に大量の雪が落下することはこれまでなかったが、今後は建物の構造を把握し、屋根の塗装や冬囲い、雪下ろしの時期を見極め管理していきたい。」との答弁がありました。

その他、2、3の質疑がありましたが、当局説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は承認すべきものと決しました。

報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

次に、建設水道常任委員長29番竹原弘治君。はい、29番。

○建設水道常任委員長（竹原弘治）【登壇】 ご報告いたします。

休憩前の本会議において、当委員会に審査付託となりました事件につき、委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて、慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

はじめに、報告第2号「専決処分報告について（平成23年度大仙市一般会計補正予算（第15号）」のうち、当委員会に審査付託となりました所管する補正予算につきましては、当局からの内容説明に対し、質疑・討論もなく、採決の結果、出席委員の一致をもって、本件は承認すべきものと決した次第であります。

以上、報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 質疑なしと認めます。

これより討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 討論なしと認めます。

これより報告第2号を採決いたします。本件に対する各委員長報告は承認であります。本件は、各委員長の報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本件は、承認することに決しました。

○議長(鎌田 正) 次に、日程第34、報告第5号及び日程第35、報告第6号の2件を一括して再び議題といたします。

本2件に関し、委員長の報告を求めます。総務民生常任委員長15番渡邊秀俊君。はい、15番。

○総務民生常任委員長(渡邊秀俊)【登壇】 ご報告いたします。

報告第5号「専決処分報告について(大仙市税条例の一部を改正する条例)」及び報告第6号「専決処分報告について(大仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)」につきましては、当局の内容説明を了とし、質疑及び討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、承認すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長(鎌田 正) ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 質疑なしと認めます。

これより、ただいま議題となっております案件中、報告第5号に対する討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 討論なしと認めます。

これより報告第5号を採決いたします。本件に対する委員長報告は承認であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本件は、承認することに決しました。
次に、報告第6号に対する討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 討論なしと認めます。

これより報告第6号を採決いたします。本件に対する委員長報告は承認であります。
本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本件は、承認することに決しました。

○議長(鎌田 正) 次に、日程第33、報告第3号、日程第41、報告第4号及び日程第36、議案第113号の3件を一括して再び議題といたします。

本3件に関し、委員長の報告を求めます。教育福祉常任委員長19番大山利吉君。はい、19番。

○教育福祉常任委員長(大山利吉) 【登壇】 ご報告いたします。

報告第3号「専決処分報告について(平成23年度大仙市学校給食事業特別会計補正予算(第5号))」につきましては、当局からの内容説明を了とし、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は承認すべきものと決しました。

次に、報告第4号「専決処分報告について(平成23年度市立大曲病院事業会計補正予算(第2号))」につきましては、当局からの内容説明を了とし、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は承認すべきものと決しました。

次に、議案第113号「大仙市民体育館条例の一部を改正する条例の制定について」につきましては、当局からの説明内容に対し、委員からは「料金や利用時間などについて、誰がどういった形で決定しているのか。」との質疑があり、当局からは「各体育館施設の料金は合併前から引き継がれており、協和の例により設定しておりますが、今後、料金の統一に向けて検討してまいりたい。」との答弁がありました。

その他には質疑もなく、当局の内容説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長(鎌田 正) ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありません

か。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 質疑なしと認めます。

これより、ただいま議題となっております案件中、報告第3号に対する討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 討論なしと認めます。

これより報告第3号を採決いたします。本件に対する委員長報告は承認であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本件は、承認することに決しました。

次に、報告第4号に対する討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 討論なしと認めます。

これより報告第4号を採決いたします。本件に対する委員長報告は承認であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本件は、承認することに決しました。

次に、議案第113号に対する討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) 討論なしと認めます。

これより議案第113号を採決いたします。本件に対する委員長報告は原案可決であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鎌田 正) ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

○議長(鎌田 正) 次に、日程第37、議案第114号及び日程第38、議案第115号の2件を一括して再び議題といたします。

本2件に関し、委員長の報告を求めます。建設水道常任委員長29番竹原弘治君。は

い、29番。

○建設水道常任委員長（竹原弘治）【登壇】 ご報告いたします。

議案第114号「損害賠償の額を定めることについて」につきましては、当局からの内容説明後、質疑において「止水を怠った職員に何らかの処分はあったのか。やらなければならないことをやらなかったというのは、あまりにもひどい話である。再発しないような手段をとったのか。」との質問があり、「処分については、まだ掌握していない。また、止水の依頼のあったものについては、今後、複数の職員のチェック体制をとりながら、今後このようなことのないようにしていく。」との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもって、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

次に、議案第115号「平成24年度大仙市簡易水道事業特別会計への繰入額の変更について」につきましては、当局からの内容説明に対し、質疑・討論もなく、採決の結果、出席委員の一致をもって、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

これより、ただいま議題となっております案件中、議案第114号に対する討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 討論なしと認めます。

これより議案第114号を採決いたします。本件に対する委員長報告は原案可決であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

次に、議案第115号に対する討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 討論なしと認めます。

これより議案第115号を採決いたします。本件に対する委員長報告は原案可決であります。本件は、委員長の報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

○議長（鎌田 正） 次に、日程第39、議案第116号を再び議題といたします。

本件に関し、各委員長の報告を求めます。はじめに、総務民生常任委員長15番渡邊秀俊君。はい、15番。

○総務民生常任委員長（渡邊秀俊）【登壇】 ご報告いたします。

議案第116号「平成24年度大仙市一般会計補正予算（第1号）」のうち、当委員会に付託となりました所管する予算につきましては、当局からの補正内容の説明に対し、質疑において「災害扶助の見舞金は住宅にだけ該当するのか。また、倒木が1,302本とあるが、被害戸数はどのくらいあるのか。」との質問があり、当局からは「今回の見舞金は住宅に限定している。また、倒木は4月20日現在で840世帯となっている。」との答弁がありました。

また、「今回の風害で空き家が被った被害件数はどれくらいか。」との質疑に対しては、「大曲地域内ではトタン剥離の被害住家の中で33件ほど空き家があり、そのうち空き家条例の補助金制度を活用し解体するという決断をされた方が10人ほどいる。」との答弁がありました。

また、今回の風害では各支所で対応のばらつきが見られたことから、指揮系統をもっとしっかりし、効率よい体制を整えるべきであるとの意見が出されました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

次に、企画産業常任委員長 7 番茂木隆君。はい、7 番。

○企画産業常任委員長（茂木 隆）【登壇】 ご報告いたします。

同じく議案第 1 1 6 号のうち、当委員会に付託された所管する予算につきましては、当局からの補正内容の説明に対し、質疑において「農業生産施設復旧費補助金について、暴風被害を受けた施設の規模は関係なく、あくまでも新しく建てた規模に対して補助するのか。」との質問があり、当局からは「施設復旧にかかった費用の領収書などの証拠書類を確認し、その事業費の 3 分の 2 を補助する。」との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

次に、教育福祉常任委員長 1 9 番大山利吉君。はい、1 9 番。

○教育福祉常任委員長（大山利吉）【登壇】 ご報告いたします。

議案第 1 1 6 号のうち、当委員会に審査付託となりました所管する予算につきましては、当局からの内容説明を了とし、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

次に、建設水道常任委員長 2 9 番竹原弘治君。はい、2 9 番。

○建設水道常任委員長（竹原弘治）【登壇】 ご報告いたします。

同じく議案第 1 1 6 号のうち、当委員会に審査付託となりました所管する補正予算につきましては、当局からの内容説明に対し、質疑・討論もなく、採決の結果、出席委員の一致をもって、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 討論なしと認めます。

これより議案第116号を採決いたします。本件に対する各委員長報告は原案可決であります。本件は、各委員長の報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

○議長（鎌田 正） 次に、日程第40、議案第117号を再び議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。建設水道常任委員長29番竹原弘治君。はい、29番。

○建設水道常任委員長（竹原弘治）【登壇】 ご報告いたします。

議案第117号「平成24年度大仙市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）」につきましては、当局からの内容説明に対し、質疑・討論もなく、採決の結果、出席委員の一致をもって、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 討論なしと認めます。

これより、議案第117号を採決いたします。本件に対する委員長報告は原案可決であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

○議長（鎌田 正） 以上で、本臨時会の日程は全部終了いたしました。

これにて平成24年第2回大仙市議会臨時会を閉会いたします。

ご苦勞様でした。

午後 2時43分 閉 会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

平成 年 月 日

大仙市議会議長

議 員

議 員

議 員